



門高進路だより

第 7 号
11 月 21 日

石川県立門前高等学校

11 月も終わりに近づき、秋の深まりを感じます。いよいよ、今年も残すところ後わずかです。これからの 1 カ月間は今年を振り返り、新しい年をどのように迎えるかをしっかり考えてみましょう。

1 現在の就職を取り巻く状況についてお知らせいたします

9 月末現在の就職状況が公表されました。全体的に好転の兆しが見られています。特に正社員の募集が増加してきたという特徴があります。詳細は以下のとおりです。

① 一般求人

(ア) 概況

完全失業率は 4.0%，また県内の有効求人倍率は 1.15 倍でほぼ横ばいですが、正社員の求人倍率が 5 年 6 カ月ぶりに 0.7 倍を超えて 0.72 倍となっています。その中でも、製造業の増加が目立つとともに、その関連で運輸・郵便業が増加している状況です。サービス業については増加が目立ちますが、ほぼ 70 パーセントがパート等の臨時雇用であるため注意が必要です。また、全体的に求人数の増加、就職者数の減少が続きます。

(イ) 地域別有効求人倍率

地域	石川中央		南加賀		中能登		奥能登	
所	金 沢	1.31 倍	小 松	1.07 倍	七 尾	1.12 倍	輪 島	0.95 倍
	白 山	1.24 倍	加 賀	1.43 倍				
平均	地域平均 1.29 倍		地域平均 1.18 倍		地域平均 1.12 倍		地域平均 0.95 倍	

全ての所で上昇している。特に奥能登では福祉施設の求人が増加。

② 高卒求人

(ア) 概況

9 月末現在の高卒求人倍率は 1.49 倍となっています。また、就職内定率は 59.3% であり、昨年度並みですが、専門高校の内定率が高く、普通科が低い状況にあります。一般求人と同様に製造業の増加が目立つとともに、その関連で運輸・郵便業が増加している状況です。求人数は増加傾向にありますが、生徒の希望職種とのミスマッチが多く、応募先の選定が困難となっている事案が多く存在しています。それ故、早期対策と意識の高揚が重要です。



以上のように、求人動向は景気に大きく作用されます。必ずしも希望する職種に就職できるとは限りません。だからこそ、ご家族が一丸となって早いうちから就職についての意識をかため、様々な職種の研究、及び勤労観、幅広い視野を獲得し、進路選定の時期を迎えてほしいと思います。

2 手に入れた進路を大切にしましょう

入試や就職試験等乗り越えて、卒業後の進路を手に入れても、残念ながら途中で安易にそれを放棄する者がいます。先日の北國新聞の記事（平成 25 年 10 月 30 日 水曜日付）にも、高卒

就職生の39%が3年以内に離職するという記事が載っていました。せっかく努力して手に入れた人生をもっと大切にしてほしいものですね。その為には、真剣に自分の将来を見つめ、適性や企業研究等を真剣にしてほしいと思います。また、9月初めの求人を見つめ、2次、3次と募集が続きますが、次第にその門戸は狭まり、希望職に就けないことも多いです。1・2年生は余裕のある今だからこそ、ご家族で将来やどのように取り組むべきかなどを考えてほしいと思います。

また、進学についても同様です。上級学校に進学し、より深く専門的なことを学ぶことで、自分の定めた目標をより価値のあるものにしてほしいと思います。進路決定が目的ではなく、それを糧にして人生を送ることこそが大切だと思います。



3 2学年 第2回進路講演会が行われました

11月15日(金)に第2回の進路講演会が行われました。2年生は7月に全体で行われた講演会に続いて、今回は進路希望別に大学・短大・専門学校・就職の4分科会に分かれて、これからの在るべき姿や生活の仕方について講演を聞きました。生徒達にはこれからのについて細かく知り、3年次の進路選択の際の参考にしてほしいと思います。このような機会は、臨んだからと言って与えられるものではなく、一期一会の精神でこれからのについて細かく知り、3年次の進路選択の際の参考にしてほしいと思います。



4 これから必要とされる力について

世の中の人(企業)はどのような人材を必要としているのでしょうか。企業へのアンケート結果を参考に考えてみましょう。専門的知識・技能や資格より、その人の人格や勤労観等の良き人材を求めていることが分かります。

また、働くと一つのことを正確かつ丁寧に時間をかけて行っただとしても評価してもらえません。複数の仕事を正確かつ迅速に行わなければなりません。その為、日頃から様々な活動に意欲的に取り組み、その能力を鍛えていく必要があるのです。幸いに学校の行事には様々なものがあります。その一つ一つを大切に、そして何をすべきか、そして自分が何をできるかを考えて進んで活動に参加しましょう。また、保護者の方は、よき人生の先輩として適切なアドバイスをよろしくお願いたします。

